にぎわった初日の倍増祈願

霊水で銭清めの銭洗弁財天

1月6日の日曜はおだやかな天候で鎌倉の神社仏閣はどこもにぎわったが、中でも伝説の銭洗弁財天は今年最初の日の日で、境内は参拝者でごった返した。

弁財天を祭る洞くつの奥宮は霊水で財宝を清めると何倍にもなって戻ってくるとの信仰があり、持参の金や預金通帳などを洗う人の列ができた=写真。ぬれた紙幣は社務所前の火炉で乾かす人が続いた。

鎌倉幕府を開いた源頼朝公の夢まくらに宇賀福神が現れて、この仙境を告げたとの伝説がある。日の日の参拝は霊験あらたかとの伝えから、どっと訪れる。

新幹線で大阪、静岡から来たという人もいた。「これだけ景気が悪くては神様に願むしかない。少しでも気持ちを新たにするために東京からきた」という40代の男性は万札に水をかけていた。

「良いことありそう」湯花立つ

新春の大町・八雲神社の神楽

新年を祝う初神楽が1月6日午後、鎌倉市大町の八雲神社（小坂周防宮司）で行われた。氏子や参拝者らが見守るなか、神事にのっとって神楽が奉納された。

神殿で神楽を奉納したあと、煮えたぎった大釜の湯を、神職が幣串で舞うようなしぐさでかきまぜる。そのあと笹竹で湯を四方に払う。大釜の沸騰する湯を花と見立てることから、湯花神楽ともいわれ、湯の立ち方でその年の占いもする=写真。笛、太鼓の調べにのり、修子後も同好会ができて教えている。

小学生から80代までのお弟子さんたちが、東京や横浜方面などからも習いにくる。月5回ほど自分の稽古に新宿の宗家まで通う。

例年、8月の立秋祭のときは鶴岡八幡宮舞殿で日本舞踊を奉納。鎌倉芸能連盟の理事を務め、秋の市民文化祭で邦舞の舞台も担当する。

ほっそりした体のどこにそんなエネルギーがあるか不思議に思えるくらいたくさんのスケジュールをこなしている。かといって気忙しさを感じさせず、おっとりと構えてやや高いトーンで話される。

「リラックスするときはどんなとき」とたずねると「毎朝、家から鶴岡八幡宮を往復します。それが気分転換に」という答えが返ってきた。

市内在住。4人暮らし。（C）

ひと

NHK大河ドラマの「篤姫」で所作を指導

西川翠扇（にしかわすいせん）さん

「お引摺りでの歩き方や立ち振る舞いなどの所作を指導しています」

今年のNHK大河ドラマは、江戸末期、薩摩藩主・島津家分家に生まれ、徳川将軍・家定の正室となって大奥を取り仕切った篤姫の生涯を描くが、西川流師範・西川翠扇（本名中川恵利子）さんが所作指導の手伝いをしている。

前の「風林火山」のときからの継続で、宗家西川流・西川箕乃助さんが担当しており、その補助をしているという。

「昔は日常的なことで、誰でもやっていた動作ですが」と週1、2回、渋谷のNHKスタジオに通って撮影に立ち会う。撮影は昨年8月から始まった。

「おかしいと思ったら注意します。どうしたらしぐさがきれいに見えるかも指導しています」

同じセットでの場面を何話かも撮るので、午前10時すぎから始まった撮影が明け方の3時まで続いたりする。ロケで1週間ほど地方にいくこともある。

「聞かれたときにすぐに答えられるようにしておかなければならないので大変ですが、勉強になります」

「雲」（現在の演劇集団「雲」）の養成所で日本舞踊を30年間教えた。

昨年6月、師範30周年記念の舞踊会を東京の国立劇場で行った。弟子たちが「鏡獅子」「京鹿子娘道成寺」「かさね」などを踊り、自らも人間国宝で十世宗家の西川扇蔵と「喜撰」を披露した。

鎌倉へは12年前、横浜から転居してきた。自宅兼の稽古場を開き、そこで週3回教えているほか、カルチャー教室の講師にも出向く。

06年から文化庁委嘱「伝統文化鎌倉こども教室」を鶴岡八幡宮研修道場で行い、小学生に指導した。昨年で3期目になり、修了後も同好会ができて教えている。

当朝はNHKの生中継があり、近所の人たちが神事を見守った。梅のつぼみもだいぶ大きくなっており、春近しを思わせた。

火柱高く小正月の左義長神事

しめ飾りなど焼く鶴岡八幡宮

正月のしめ飾りや古いお札などを燃やす、どんど焼きとも呼ばれる左義長神事が、1月14、15日の小正月の早朝、鎌倉市内の神社などで行われた。

正月に約3百万人が参拝した鎌倉の鶴岡八幡宮（吉田茂穂宮司）は15日朝、境内源平池そばの広場で、円すい形に4㍍ほどの高さに積み上げたしめ縄などを燃やした=写真。

祈とうのあと神職が、陰灯にいれたロウソクの浄火で点火した。明け始めたばかりの空高く火柱が上がった。しめ飾りなどを朝方持ち込む人もいた。この煙に乗ってお正月は帰っていくと信じられている。

よく売れた1万円の縁起福笹

大にぎわい本覚寺のえびす祭

えびす大祭の1月10日、夷神を祭る鎌倉駅前の本覚寺は商売繁盛や家内安全を願う参拝者で終日にぎわった。

農作物の豊作を願う米俵や商売繁盛の宝船、小判などの縁起物を飾りつけた福笹は3千円、5千円、1万円の3種あるのが、なぜか1万円の福笹がよく売れたという=写真。

売れると金色の立烏帽子を付けて着飾った福娘たちが、大きな声で「商売繁盛・家内安全お祈り申し上げます」と口上を述べる。太鼓の音も響き景気を盛り上げていた。

境内には「かまくらえびす」世話人会の協力で、甘酒やおでんなどの露店も並び、つきたてのモチ6百人分がふるまわれた。

天気もよく、身動きできないほどの人出だった。

り天狗などの面をつけた剣舞、舞ながら四隅に矢を放つしぐさをする射払などの神楽があり、今年一年の息災、五穀の豊作を祈願した。湯花は見事に立ち「今年は何か良いことありそう」と見立てていた。

冬物ラストチャンス！

ドイツ有名ブランド健康靴 ガンターなど 20〜50%オフに!!

大船 ロビンフット靴店

http://robinfoot-shoe.com/

足の健康にこだわる大船ロビンフット靴店の冬物大バーゲンセールがいよいよ終盤に！ドイツのガンター、フィンコンフォートなど一流の健康靴や、足に負担のかかりにくいおしゃれな靴が、20〜50%オフでお買得。

一人ひとりの〝足のカルテ〟を作成してくれて、足の特徴や健康状態に合ったぴったりの靴が選べます。

外反母趾や扁平足、タコ、ウオノメ、巻爪、膝関節症、股関節症、腰痛、リウマチ、糖尿病、麻痺に対応する靴や中敷きもあるので何でも気軽に相談を。クーポン持参でセール品がさらに安くなる特典もあります。

婦人靴はもちろん、紳士・子供靴もお買い得に

営業時間／10時〜19時
定休日／水曜日
大船駅東口徒歩3分
☎0467(42)6332

クーポン
本券持参でセール価格よりさらに5%オフ
掘金様入の方に限ります。
大船ロビンフット靴店
有効期限2008年2月末日

CHINESE-RESTAURANT
大切にします……「心」からのおもてなし。
中国料理 華正楼（かせいろう）
●鎌倉店／鎌倉長谷大仏前 ☎0467(22)0280(代) ●横浜中華街／本店 ☎045(681)2918(代) 新館 ☎045(661)0661(代)

鎌倉駅より徒歩5分！　鎌倉の葬儀専用斎場
カドキホール
御成町3−5 下馬四ッ角そば
仏式のほか、神式、キリスト、無宗教の方もご利用できます。
家族葬も行えます。事前相談もお気軽に！
詳しくはお電話かホームページで
http://www.kadoki.co.jp
TEL(0467)22-0562(代)
◎下馬四ッ角セブンイレブン隣りマイパーキング鎌倉駐車場に契約してございます。お車でお越しの方はご利用下さい。

本を通じ、皆様のお役に立ちたいと願っています。
雑誌・書籍・文具・事務用品・ファンシー
鎌倉駅東口前 ☎0467-22-0266
大船駅東口前 ☎0467-46-3841
島森書店

展示即売会場
2F貸画廊(75㎡)
3F貸教室
ギャラリー島森
●予約申込み・問合せ ☎0467(24)3160 島森商事㈱